**東京経済大学陸上競技部メールニュース2020-6(2020.10.12)**

**第99回関東学生陸上競技対校選手権大会結果**2020年10月9日～11日　相模原ギオン

**～快挙　武本雄大（4）100ｍで優勝！！！昨年の200ｍ優勝に続いて異種目2連覇！！～**

 

100ｍ決勝・武本（4）　　　　　　　　　　100ｍ予選・武本（4）

第99回関東インカレは10月9日から11日、相模原ギオンで開催されました。今回は新型コロナの影響で例年5月開催が延期されこの時期の開催となりました。しかも、大学対校順位は出さず個人種目は一人1種目という制限が設けられました。

昨年200ｍ覇者の武本雄大（4）は今回100ｍと200ｍ出場を予定し、2種目制覇を目指していましたが、その思いは出場制限により果たせませんでした。今回、武本が選択したのは100ｍ、陸上競技の花形種目で優勝を目指すという彼らしい選択でした。2日間とも低温、風雨が激しく最悪のコンディションでしたが、予選では追い風参考記録ながら10秒51で出場選手の中でトップ記録をたたき出しました。決勝ではスタートで出遅れたものの、中盤一気に他選手を抜き去り危なげなく10秒56（+2.0）の東京経済大学新記録で優勝を果たしました。

決勝レース前「負ける要素が見つかりません。優勝します。」と豪語して勝負に挑んだ武本は見事に有言実行を果たしました。この種目での優勝は東経大初、入賞も1962年岡和宏（昭38卒）氏の3位、井上則平氏（昭39卒）の6位以来58年ぶりとなります。競技人口が多く、一瞬のミスも許されない100ｍでの優勝は創部100周年目にして初の快挙と言えます。また、武本は昨年の200ｍに続いて2年連続の異種目連覇です。

その他、砲丸投、円盤投、やり投げ、4×100で入賞を果たしました。円盤投げは重田（3）、小林（2）のW入賞です。しかし、入賞期待の4×400ｍRメンバーの怪我による予選敗退、400ｍH・吉田（3）、走幅跳・坂井（3）の体調不良による棄権など取りこぼしもありました。

今後は、強力な4年生が一斉に卒業し戦力の大幅な低下となる来シーズンを見据えたチーム作りが課題です。

**1日目（10月9日）結果**
  
やり投・8位入賞　佐々木（2）　　砲丸投　5位入賞　南（3）　　　4×100ｍ　4位入賞

【100ｍ・予選】
　武本雄大（4）　10.51（+2.4）　組1位・決勝進出
【400ｍ・予選】
　柏木　優（1）　51.92　組6位・予選敗退
【110ｍH・予選】
　髙木　昇（4）　15.77（+2.7）　組4位・予選敗退
　小幡　克志（1）　DQ
【4×100ｍ・決勝】
　池田・森田・加藤・武本　41.86　4位入賞
【砲丸投・決勝】
　南　和希（3）　12ｍ67　5位入賞
　大沢彩斗（1）　11ｍ72　13位
【やり投・決勝】
　佐々木陽（2）　52ｍ64　8位入賞

**2日目結果（10月10日）**

 
円盤投　重田　4位入賞　　　　　　　　　　　円盤投　小林　5位入賞

【100ｍ決勝】

武本雄大（4）　10.56（+2.0）　**優勝・自己新・東経新**

【400ｍH予選】

山田雅崇（1）　66.98
【4×400ｍ】
　新屋・髙木大・田畑・山田　3.27.31　組5着
【走高跳】
　岡田未来（2）　NM
【円盤投】
　小林　凌（2）　33ｍ09　4位入賞
　重田和稀（3）　32ｍ51　5位入賞